

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績 (2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	4,992	△22.1	68	272.0	73	29.2	38	0.5
2024年12月期第1四半期	6,405	51.8	18	△25.3	57	△0.7	38	200.6
(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 22百万円 (△55.0%) 2024年12月期第1四半期 50百万円 (272.4%)								
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2025年12月期第1四半期	4	49	—	—				
2024年12月期第1四半期	4	46	—	—				

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	8,193	1,555	17.8
2024年12月期	8,085	1,537	17.7
(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 1,457百万円 2024年12月期 1,434百万円			

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	△7.6	70	99.5	160	△15.3	100	△71.6	11.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期 1 Q	8,874,400株	2024年12月期	8,874,400株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2025年12月期 1 Q	205,338株	2024年12月期	205,838株
---------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年12月期 1 Q	8,668,568株	2024年12月期 1 Q	8,668,562株
---------------	------------	---------------	------------

（注）当社は取締役等に対する株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

＜当第1四半期連結累計期間の概況＞

当第1四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善等から回復基調は継続したものの、国内物価上昇や米国政権の通商政策等の政策動向による影響等の景気減速リスクにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業競争力強化のためのIT投資需要は堅調な一方で、生成AI等の新たな技術の活用に向けた試行錯誤が続いております。

このような状況において、中長期的な企業価値の向上と持続的成長の実現に向け、SaaS(*1)・サブスク(*2)事業の拡大に継続して取り組むとともに、生成AIによる事業強化等を通じ、変化に柔軟かつ俊敏に対応してまいります。

当第1四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分並びに報告セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。詳細は（セグメント情報等）の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。下記の前期比較情報については、前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① プロダクト&サービス

前年度に金融機関向け経営支援システム販売事業の株式譲渡を行ったためセグメント全体では減収となりましたが、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」(*3)は生成AI搭載などの機能強化を通じて製品力を強化したこと等により順調な増収となりました。主力自社製品である「LifeKeeper」(*4)やIDの管理をクラウドで行う「Gluegent Gate」(*5)も増収増益となりました。

これらにより、売上高は1,363百万円（前年同期比8.0%減）、セグメント利益は111百万円（前年同期比68.1%増）となりました。

② コンサルティング&インテグレーション

セグメント全体では売上が微増となった一方で、利益面ではAPI(*6)ソリューション領域において利益率の低い案件が増加したことに加え、更なる成長に向け開発体制を強化したことから減益となりました。

これらにより、売上高は871百万円（前年同期比2.8%増）、セグメント利益は99百万円（前年同期比37.0%減）となりました。

③ ソフトウェアセールス&ソリューション

Red Hat Enterprise Linux(*7)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品(*8)は、昨年度第1四半期に大型案件を受注した影響により減収となったものの、売上総利益率が改善し増益となりました。

これらにより、売上高は2,757百万円（前年同期比32.3%減）、セグメント利益は49百万円（前年同期比114.6%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高は4,992百万円（前年同期比22.1%減）、営業利益は68百万円（前年同期比272.0%増）、持分法投資利益の計上により経常利益は73百万円（前年同期比29.2%増）、法人税等調整額の計上により親会社株主に帰属する四半期利益は38百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本＋有利子負債））は、次の通りとなりました。

EBITDA：76百万円（前年同期比144.9%増）

ROIC（年率換算数値）：11.2%（前年同期は3.6%）

(*1) SaaS

Software as a Serviceの略。ソフトウェアをクラウドサービスとして提供すること。

(*2) サブスク

サブスクリプションの略。ソフトウェア等の製品・サービスの提供に対して、定期的に定額課金または従量課金するモデル。

(*3) Gluegent Flow

申請・承認・決裁といった社内稟議業務に対応したクラウド型ワークフローシステム。稟議申請や各種申請・承認業務をデジタル化し、効率化するサービス。

(*4) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(*5) Gluegent Gate

シングルサインオン、多要素認証、アクセス制限によるセキュリティの強化と、統合ID管理機能でID管理を効率化できるクラウド型ID管理サービス。

(*6) API

異なるソフトウェアやアプリケーション間で情報・機能を共有するための仕組み。

(*7) Red Hat Enterprise Linux

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc.が開発するLinux OS。

(*8) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc.が開発するオープンソースの製品。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、売掛金及び契約資産の増加609百万円等の要因により、7,317百万円（前連結会計年度末比2.0%増）となりました。

固定資産は、投資有価証券の減少1百万円等の要因により、875百万円（同3.8%減）となりました。

この結果、総資産は、8,193百万円（同1.3%増）となりました。

②負債

流動負債は、買掛金の増加714百万円等の要因により、6,276百万円（前連結会計年度末比1.5%増）となりました。

固定負債は、リース債務の減少6百万円等の要因により、360百万円（同1.1%減）となりました。

この結果、負債合計は、6,637百万円（同1.4%増）となりました。

③純資産

純資産合計は、当四半期において親会社株主に帰属する四半期純利益38百万円を計上したこと等の要因により、1,555百万円（前連結会計年度末比1.2%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日に公表した「2024年12月期 決算短信」に記載の通りであり、変更していません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,677,914	3,283,516
売掛金及び契約資産	2,549,132	3,159,029
仕掛品	8,909	6,773
前渡金	645,085	595,938
その他	294,680	272,336
流動資産合計	7,175,721	7,317,594
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	32,268	31,021
その他（純額）	35,132	32,632
有形固定資産合計	67,401	63,653
無形固定資産		
ソフトウェア	8,485	6,817
ソフトウェア仮勘定	95,218	95,218
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	105,145	103,477
投資その他の資産		
投資有価証券	427,662	425,844
退職給付に係る資産	2,401	2,449
差入保証金	114,268	113,242
その他	192,720	166,844
投資その他の資産合計	737,052	708,381
固定資産合計	909,599	875,512
資産合計	8,085,320	8,193,106

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,546,836	2,261,532
1年内返済予定の長期借入金	49,500	33,000
リース債務	22,554	20,675
未払法人税等	241,270	4,745
契約負債	3,850,313	3,514,295
役員賞与引当金	9,900	-
その他	462,637	442,575
流動負債合計	6,183,013	6,276,824
固定負債		
退職給付に係る負債	305,897	304,872
リース債務	30,249	23,834
役員株式給付引当金	15,200	18,577
長期預り金	13,553	13,553
固定負債合計	364,900	360,838
負債合計	6,547,913	6,637,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	65,359	104,252
自己株式	△80,794	△80,598
株主資本合計	1,466,084	1,505,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,145	△1,126
繰延ヘッジ損益	6,009	△608
為替換算調整勘定	△36,256	△45,888
その他の包括利益累計額合計	△31,392	△47,623
新株予約権	102,715	97,892
純資産合計	1,537,407	1,555,443
負債純資産合計	8,085,320	8,193,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	6,405,925	4,992,860
売上原価	5,076,242	3,742,088
売上総利益	1,329,682	1,250,772
販売費及び一般管理費	1,311,307	1,182,407
営業利益	18,375	68,364
営業外収益		
受取利息	5,624	7,621
為替差益	—	22,982
デリバティブ評価益	42,392	—
持分法による投資利益	24,228	8,815
その他	1,700	1,573
営業外収益合計	73,945	40,992
営業外費用		
支払利息	185	124
為替差損	34,098	—
デリバティブ評価損	—	34,657
その他	878	704
営業外費用合計	35,162	35,486
経常利益	57,157	73,871
特別利益		
投資有価証券売却益	23,623	—
特別利益合計	23,623	—
税金等調整前四半期純利益	80,781	73,871
法人税、住民税及び事業税	40,710	3,510
法人税等調整額	1,385	31,467
法人税等合計	42,095	34,978
四半期純利益	38,685	38,893
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,685	38,893

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	38,685	38,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,205	19
繰延ヘッジ損益	547	△6,617
為替換算調整勘定	21,445	△9,329
持分法適用会社に対する持分相当額	876	△301
その他の包括利益合計	11,664	△16,230
四半期包括利益	50,350	22,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,350	22,662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	12,766千円	7,905千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	プロダクト& サービス	コンサルティング &インテグ レーション	ソフトウェア セールス&ソリ ューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,481,286	848,245	4,075,243	6,404,775	1,150	6,405,925
セグメント間の内部 売上高又は振替高	267	2,535	—	2,803	△2,803	—
計	1,481,554	850,780	4,075,243	6,407,578	△1,653	6,405,925
セグメント利益	66,543	157,583	23,188	247,315	△228,939	18,375

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△1,653千円は、セグメント間取引消去△2,803千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務委託収入等の付随的な収益1,150千円であります。

(2) セグメント利益の調整額△228,939千円は、セグメント間取引消去△2,803千円及び全社費用△226,137千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

(参考情報)

1. 地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
6,225,649	111,501	44,496	24,276	6,405,925

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテグ レーション	ソフトウェア セールス&ソリ ューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,363,412	871,971	2,757,327	4,992,710	150	4,992,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	313	2,616	—	2,929	△2,929	—
計	1,363,725	874,587	2,757,327	4,995,639	△2,779	4,992,860
セグメント利益	111,891	99,330	49,756	260,977	△192,612	68,364

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 売上高の調整額△2,779千円は、セグメント間取引消去△2,929千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務委託収入等の付随的な収益150千円であります。
- (2) セグメント利益の調整額△192,612千円は、セグメント間取引消去△2,929千円及び全社費用△189,683千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分の変更)

当第1四半期会計期間より、2025年2月14日に公表の中期経営計画でビジネスモデル毎の経営戦略を設定するとともに、中期経営計画の進捗を的確に把握するために、業績を評価するための事業セグメントの集約区分の見直しを行っております。

具体的にはビジネスモデル軸での事業セグメント集約区分とし、従来の「オープンシステム基盤事業」「アプリケーション事業」の2区分から「プロダクト&サービス」「コンサルティング&インテグレーション」「ソフトウェアセールス&ソリューション」の以下の3区分に変更しております。

①プロダクト&サービス

「LifeKeeper」や「Gluegent Flow」「Gluegent Gate」、MFP向けソフトウェア製品をはじめとする自社開発ソフトウェア製品及びSaaS製品の開発・販売サポート

②コンサルティング&インテグレーション

金融、文教、医療、APIを中心とした領域における情報システムの企画から開発・運用にわたるコンサルティング及びシステムインテグレーションサービス

③ソフトウェアセールス&ソリューション

Red Hat, Inc.やElasticsearch K.K等の国内外の先端ソフトウェアの販売とテクニカルサポート

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法、測定方法に基づき作成したものを開示しております。

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

上記の中期経営計画の策定を契機に、セグメントの業績をより適切に評価するため、当社から各グループへの業務支援に係る人件費及び減価償却費を含むその他の経費等本社業務に係る費用は、報告セグメントに帰属しない全社費用として各セグメントへの配賦を行わずにセグメント利益の「調整額」として計上する方法に変更しております。

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法、測定方法に基づき作成したものを開示しております。

(参考情報)

1. 地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
4,796,542	114,258	59,690	22,370	4,992,860

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテグ レーション	ソフトウェア セールス&ソリ ューション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又は サービス	316,305	103,334	3,999,458	4,419,098	—	4,419,098
一定の期間にわたり移転さ れるサービス	1,164,981	744,910	75,784	1,985,676	1,150	1,986,826
顧客との契約から生じる収益	1,481,286	848,245	4,075,243	6,404,775	1,150	6,405,925
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,481,286	848,245	4,075,243	6,404,775	1,150	6,405,925

(注)「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益1,150千円であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテグ レーション	ソフトウェア セールス&ソリ ューション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又は サービス	238,502	93,130	2,669,812	3,001,445	—	3,001,445
一定の期間にわたり移転さ れるサービス	1,124,909	778,840	87,514	1,991,265	150	1,991,415
顧客との契約から生じる収益	1,363,412	871,971	2,757,327	4,992,710	150	4,992,860
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,363,412	871,971	2,757,327	4,992,710	150	4,992,860

(注)「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益150千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。